

第 5 号様式（第 8 条関係）

実績報告書

2025 年 3 月 31 日

（宛先） 富士市長

報告者

所在地

団体名 夢みるプロジェクト@Mt.Fuji

代表者

一條 いづみ

電話番号

2024年7月3日付け 富市活指令 第3号による交付の決定を受けた事業が完了したので、関係書類を添えて次のとおり報告します。

交 付 決 定 額	1 0 0 , 0 0 0 円			
事 業 の 名 称	地域社会交流及び次世代への教育創造事業			
事 業 の 目 的	公教育に対する既成概念をアップデートさせ、子どもたちが自分らしく学べる場を自由に選択でき、地域の人や場所を通じて誰もが安心していられる場を持てるよう、相互理解のできるやさしい地域社会を目指します。 また、保護者・教育関係者・行政・見守る地域の方々との対話や交流の機会を通じ、子どもたちを地域みんなで育てるという意識を醸成することに寄与します。			
事 業 の 内 容	① 「教育＝共育」を考える人たちの想いを繋ぐネットワークの構築 ▶2024 年 8 月 3 日開催：夏休みスペシャル！～学校・家庭・地域をつなぐ～みんなで語ろう対話交流会（来場者数 100 名） ▶2024 年 12 月 26 日開催：冬休みスペシャル！～学校・家庭・地域をつなぐ～みんなで語ろう対話交流会 ② 「教育＝生きる力」を育む、地域で子どもの学びを育てるイベント ▶2024 年 7 月 7 日開催：サマースクール開催『日本の伝統文化を体験しよう！』in 大淵笹場&旧藤田邸（来場者数 100 名／スタッフ 70 名） ③ 『地域つながりマップ』の運営・支援者のネットワーク構築 ▶2025 年 3 月 20 日開催：マップ掲載団体及び個人の運営者が一同に集まり、それぞれの活動紹介や課題をシェアし、支援者ネットワーク構築の場づくりを行う。マップ第二版発行に向けての意見交換会を実施。 ④ 『地域街かどコンシェルジュ』相談窓口の設置 2024 年 7 月より、富士中央公園内のタリーズにて、保護者・教員・地域支援者が気軽に立ち寄れる民間の相談窓口を開設。上記マップを参考に、学校以外の居場所やコミュニティ、学習支援などの情報提供に加え、不登校や子育てに関する相談を受け、必要な支援へと繋ぐ。 ※毎月 2 回昼・夜に開催（過去実績：18 回開催）			
事 業 経 費	総 額	市補助金	自己負担	その他
	261,219 円	98,000 円	98,759 円	63,700 円
着 手 年 月 日	2024 年 7 月 3 日			

完了年月日	2025年 3月 20日
事業の成果	本事業では、「教育＝共有・生きる力」の視点に基づき、学校・家庭・地域が連携して子どもの育ちを支える地域づくりを目的として、各種事業を展開いたしました。対話交流会や体験型イベントを通じて、多世代が教育について学び合い、意見を交わす機会を創出するとともに、「地域つながりマップ」の発行および活用を通して、地域資源の可視化と情報共有、支援者間のネットワーク形成を促進しました。 また、定期的に開設した相談窓口「地域街かどコンシェルジュ」では、保護者や教育関係者が気軽に相談できる体制を整備し、不登校や子育てに関する課題に対し、地域の多様な支援につなぐ機能を果たしました。 これら一連の取り組みは、子どもとその家庭を地域全体で見守り、支える共助の仕組みとして一定の成果を上げ、今後の持続可能な地域支援体制の構築に向けた基盤づくりに寄与するものです。
事業の課題	① 継続的な人材確保と担い手の育成 市民団体主体の取り組みであるため、中心メンバーの負担が集中しがちです。特に、対話会や相談窓口の運営、地域マップの更新作業などにおいて、長期的・安定的な人材の確保と新たな担い手の育成が課題です。 ② 財源の安定性と拡充 参加費や補助金に頼る運営構造では、事業の継続性に不安が残ります。特に、マップの増刷やイベント開催にかかる費用、相談事業の定期実施に必要な経費を安定的に確保する仕組みが必要です。 ③ 情報の更新と活用促進 「地域つながりマップ」は非常に有用なツールですが、掲載内容の鮮度や周知方法、配布後の活用促進（例：学校や行政機関との連携）の面でさらなる工夫が必要だと考えます。 ④ 多様な立場との連携構築 行政・学校・地域団体・当事者家庭など、関係者が多岐にわたるため、立場や価値観の違いによる温度差や情報共有のタイムラグが課題になることがあります。継続的な対話と関係性の構築が求められます。 ⑤ 支援対象者の把握とアプローチの難しさ 不登校や子育ての悩みを抱える保護者は、社会的に孤立しやすく、支援情報へのアクセスが難しい傾向にあります。必要な支援を必要な人に届けるための仕組みづくりが、今後必要であると考えます。
当該事業及び団体に係る今後の計画等	(事業) ① 「地域つながりマップ」第二版の制作に伴い ☒ 【掲載内容のブラッシュアップ】 1. 情報の更新・精度向上 - 各居場所・団体の【活動曜日・時間】【対象年齢】【利用方法】【連絡先】など、最新情報に更新。 - 定期的な活動か不定期か、予約が必要かどうかも明記する。 2. カテゴリ分類の明確化 - 例：不登校支援／子育て相談／学習支援／遊び場／親の居場所／医療的サポート など、ニーズ別に分類すると検索性が高まります。 3. 支援対象の幅を広げる - 思春期、ひきこもり、ヤングケアラーなど、多様な子ども・家庭の課題に対応する情報を盛り込む。

	☒ 【周知・配布方法の見直し】 1. 学校との連携強化 - 教職員（特に SSW、CSD）への説明会や研修でマップの存在と活用方法を紹介。 - 小中学校の配布物や入学説明会での配布（保健室や校内ほっとルームに常備）。 2. 行政機関での設置・活用 - 教育委員会、こども未来課、包括支援センター、子育て支援センターでの配布&掲示。 - 市公式サイトや地域のLINE公式アカウントなどへのデジタル版掲載も有効。 3. SNS や Web サイトでの発信強化 - Instagram や Facebook で、掲載団体を一つずつ紹介する連載企画など、活用を促す投稿を展開。 - QR コードから閲覧・DL できる電子版も併用する。 ☒ 【活用促進・地域連携の工夫】 1. マップを活用した「巡る体験」やスタンプラリー - 掲載施設を親子で訪れる仕組みや、小中学生向けの社会体験プログラムと連動させるなど。 2. 教職員や支援者向けの活用研修 - 「このマップをどう活かすか？」を考える対話の場を定期的に設けると、実際の活用率が上がりそう。 3. 掲載団体との定期ミーティングの継続 - 掲載者（運営支援者）同士の交流や連携強化を図る情報交換会の場を継続的に開催し、マップの共同編集意識を育てる。 ②”子どもの権利”を学ぶ体験型イベント開催 子どもと大人で学び合う「子どもの権利」体験型ワークショップ ～話そう、聴こう、わたしの気持ち～ 本事業では、子どもたちが「子どもの権利条例」の存在と意義を理解し、自分自身の気持ちや意見が尊重されるべきものであると実感できるよう、体験型のワークショップイベントを実施します。 【内容構成】 ☒ 午前の部 「子どもの権利・きもちプロジェクト」の講師によるお話し会やワークショップを通して、子どもと大人と一緒に権利を学び合います。 ◆権利を知るワークショップ ・「子どもの権利・きもちプロジェクト」の講師による導入トーク ・子ども向けのお話し会と簡単なワークを通じて、権利を身近に学ぶ ☒ 午後の部 子どもと大人が向き合って一問一答形式で語り合う「トークフォークダンス」を実施。学校・家庭・地域での困りごとや理想の社会について、双方向の対話を通して意見交換を行います。 ◆トークフォークダンス
--	--

	・子ども 100 人 × 大人 100 人の一問一答コミュニケーション ・テーマ：学校や家庭での困りごと、地域への期待など ・一人 1 分ずつ交互に話し、質問と回答を繰り返しながら、自由に語り合う このイベントは、子どもたちの自己肯定感や主体性を育むと同時に、地域社会における子どもの声を受け止める環境づくりを目指すものです。今後は、こども未来課をはじめとする行政との連携により、継続的な学びの機会として発展させていくことを計画しています。 ③夢プロ＊サマースクールの開催 in 大淵笹場&旧藤田邸 3 年目を迎える地域連携イベント。今年も大淵ささば保存会やまちづくり協議会の方々と、美しい四季と富士の景観に触れながら、日本の伝統文化を継承する体験型イベントを開催します。 (団体) 私たち市民団体は、子どもや家庭が直面する課題に最前線で寄り添いながら、学校・地域・行政の間に立ち、しなやかに橋渡しをする“民間ならではの柔軟性”を強みとしています。今後は、これまで培ってきたネットワークと現場感覚を活かし、より実践的で温かいつながりの場づくりを進めていきます。子どもたちの笑顔と安心のために、地域の多様な声を結び、共に育ち合えるまちづくりに貢献してまいります。
添 付 書 類	・活動報告書 ・収支報告書 ・領収書の写し ・事業チラシ等

【活動報告】2024.7.7「夢プロ＊サマースクール」 @ 富士市大淵笹場 & 旧藤田邸 <企画～前日準備編>



夢プロKids企画運営会議



流しそうめん玩具作り



野菜染めの下準備



看板づくり



火おこし用薪集め



笹場保存会の方と



【活動報告】2024.7.7「夢プロ＊サマースクール」 @ 富士市大淵笹場 & 旧藤田邸 <当日編①>





当日スタッフ記念写真



白玉だんご作り



浴衣で散歩



火おこし・竹筒ごはん



昔のあそび
(折り紙金魚すくい)



蒸かし芋



顔彩色あそび



自然観察



昔のあそび (かるた大会)

【活動報告】2024.8.3、12.26「対話交流会」



8/3(土)開催しました

富士市市民協働
スタートアップ
補助金事業

夢プロ*
夏休みスペシャル企画

会話を通じて知ること
そして、お互いを理解すること
日頃のモヤモヤ感や困りごとをシェアし
一人ひとりの課題解決と
子どもたちの学び環境について
みんなで考える機会にしませんか？

～学校・家庭・地域をつなぐ～
みんなで語ろう
対話交流会

開催日時
8月3日(土)
13:30～16:00

会場
富士駅南まちづくりセンター
(2階 小木の里ホール)

学校 家庭 地域をつなぐ
夢みる
プロジェクト
@Mt.Fuji
まうんとふじ



冬休み
スペシャル
企画

学校・家庭・地域をつなぐ
対話交流会

保護者・教育関係者
—— 地域支援者・行政の方など
どなたでも参加OK！

2024
12.26(木)

スケジュール
10:00～ グループトーク

テーマ
私たち大人ができることを考えよう
「学校」「家庭」「地域」
それぞれの抱える課題に子どもとの関わり合いについて
学校の先生たちの505
（先生の本音も聞かせ！）
フリートーク
おしゃべり会のこと
話題をきかせていることetc

途中休憩あり/全体シェア

12/4撮影場所で開催された
「こどもの多様な学びシンポジウム」での参加者・関係者・先生のお話を
振り返らせていただきます。

13:00頃 終了・解散

お問い合わせ: yumepro.fuji@gmail.com

主催: 夢みるプロジェクト@Mt.Fuji

参加費 無料
※ドネーション制

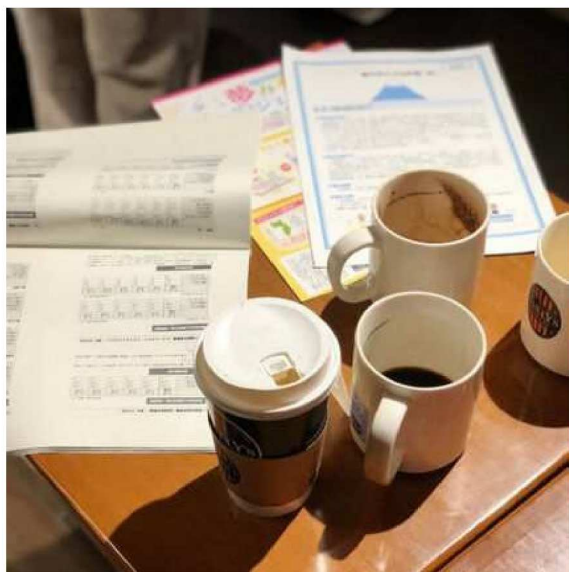
開催場所
伝法まちづくりセンター
（住所：富士市伝法3043-2）無料利用

定員 申込締切日
30名 12.25(水)まで

お申し込みはコチラ

主催団体からの情報発信

【活動報告】「地域街かどコンシェルジュ」「支援者情報交換会」



2025 地域街かどコンシェルジュ

03 March

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

@タリーズ富士市中央公園店

昼の部3/24(月)9:30~11:00*夜の部3/6(木)9:00~20:30

地域
街かどコンシェルジュ

2024年7月から
月2回開催中!



2025 地域街かどコンシェルジュ

02 February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

@タリーズ富士市中央公園店



活動報告

2024.2.12 「みんなの学校」自主上映会開催
@富士市文化会館 ロゼシアター



当日の受付の様子



当日のサポートスタッフ
計45名



チラシの仕分け作業



当日の会場の様子



収支報告書（富士市市民協働スタートアップ補助金事業）

団体名：夢みるプロジェクト@Mt. Fuji

① 2024年度収入

科目	金額（円）	
参加費	61,000	
寄付金	2,700	↓調整費
富士市スタートアップ補助金事業	98,000	760
自己負担金	98,759	
合計	261,219	

② 2024年度経費

勘定科目	金額（円）
報償費	30,000
旅費	0
消耗品及び原材料費	145,679
印刷製本費	9,940
通信費	0
光熱水費	0
使用料及び賃借料	61,800
委託費	6,000
備品購入費	0
その他	7,800
合計	261,219